

揮毫未餘筆強久其
各是清女生於其後
くは年音欠散は若忍
ふは女音は報中言
如常即是非也
孫は積を劉姓なり
去年分は東京折用部
合改所は中々當時該部
は旅は東洋業法改訂云
は付種は紛議を生じたり
種は海軍組合長と京
名補は附は其は局其素
任上之業置き難く為し玉
と付中再は地は四能出たり
付中依は中若歸劉姓
北共出は今は面話然
は積は中若就は昨冬
六角耕雲娘は件はは慈
は北海通は四能越一時其
は他は縁法相調は由
依は南時は更は地は方面
相談は受は地は付其内
決定は中若積は中若其
は餘計は中若其は其
意は計は以上中若其
失は出は相叶は中若其
是方是如斯は
敬具

二十日 木 柳善吉

石丸勝一 承
机

佐

力真

市

赤

松

所

石

丸

椿

一

様



東京市坂区仲所三十八番地

三十一日

武富善士